

# メガポリンの摂り方



メガポリン



内容量 | 瓶入り 顆粒 120g

摂取量 | 1日当たり、ティースプーン1~2杯が目安です。

## 飲み方

- 1日当たり、ティースプーン1~2杯の目安量で日々の栄養素の不足を補うことができますが、目安より少し多めに召し上がっても問題はありません。
- そのまま口に入れてお召し上がり頂けます。天然の甘味と共にフルーティーで豊かな香りが広がります。(感じ方には個人差があります。)
- 飲料と一緒に呑んで頂いても効果は変わりません。ヨーグルト、アイスクリームやサラダ等に混ぜて頂いても、風味が増し美味しく召し上がっていただけます。

## 採取地と加工方法

・メガポリンは、スペインの歴史的に特殊な地域で採取された、高品質のビーポーレン（蜂花粉）を輸入し原料としています。太古より野生の花畠に咲き乱れるシスタス他、数種類の、花々から採取したビーポーレンは、農薬の弊害もなく安全に召し上がって頂けます。野生の力がそのまま生きた製品となっています。

・菌食製造において長年培ってきた当社独自の宇宙空間製造法（熱流真空法）の技術で加工しておりますので、消化力・吸収力が一層優れた製品になっております。

## 体感・その他

・必須栄養素46種類はもちろんのこと、微量有用栄養素を多く含有するなど、栄養素に富んでいます。(※) 栄養素は単一で体内で働くことはできず、複数の栄養素が連携して働いています。鉄は、マグネシウム・亜鉛・銅と連携し、カルシウムは、硫黄・マグネシウム・ビタミンDとともに作用します。メガポリンを日々食して頂くことで、効果的に栄養素が働き、活力と健康を増進します。ちなみにヨーロッパでは昔から「完全食品」と言われ健康・美容のため愛用されてきた歴史もあります。

・肌の色つやが輝き活動力がみなぎり若々しさをサポートできます。透明感が増し、明るくなります。菌食と併用することで補完し合い、相乗効果が生まれます。

・ビーポーレンは抗酸化作用に優れているという学術論文もあります。

※学術論文掲載 INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR MEDICINE 15:256-263, 2005

・メルゲン（イオン化酵素ミネラル）と併用もおすすめしています。どちらも採り入れることで、「歳を重ねても、元気に歩けている」という愛飲者様からのお声も多く頂いています。

※学術論文掲載 Journal of Health Science, 52(5) 607-612, 2006

## (※) メガポリン 栄養成分表示

熱量	432kcal	ルチン	6.8mg	ヒスチジン	0.49 g
たんぱく質	15.5g	ビタミンA	18μg	バントテン酸	0.66m g
脂質	10.4g	ビタミンC	12mg	ビオチン	4.9μ g
炭水化物	69.2g	ビタミンE	11.5mg	ナイアシン	7.33m g
食塩相当量	0.0069g	イソロイシン	0.55g	ビタミンB1	0.70m g
カルシウム	42.1mg	バリン	0.64g	ビタミンB2	0.73m g
マグネシウム	32.8mg	ロイシン	0.99g	ビタミンB6	0.431m g
鉄	2.56mg	スレオニン	0.55g	葉酸	1200μ g
銅	0.52mg	トリプロファン	0.21g		
亜鉛	2.22mg	フェニルアラニン	0.57g		
セレン	1μg	メチオニン	0.30g		
ルtein	0.17mg	リジン	0.84g		

栄養成分表示 (100gあたり)

株式会社 日本生物科学

メガポリンの化粧箱とボトルデザインは、2024年夏以降の切り替え予定です。

